



羽合小学校 学校通信

平成27年1月29日 NO.91

素敵な大人に

昨日、わたしたちの羽合小学校のホームページに校内掲示の記事を載せました。掲示の見出しは「自分のいやな所も見方を変えればすてきな所が見つかるかも」でした。その下に、めくることができるようにカードが貼ってあります。そのカード一枚一枚の表と裏にはこんなことが書いてあります。

- 気が弱いところがいやだなあ
○それはがまんできる、人を大切にできるということだよ
- わたしって厳しいのかなあ
○それは**責任感**があるということだよ
- うるさいってよく言われちゃう
○それは**明るく元気で活発**だということ
- まわりを気にしちゃう
○それは**まわりに気配り**ができるということだよ
- おとなしいところが気になる
○それは**おだやか**でひかえめだということ

こどもたちが自分のことで悩むことがあっても、見方を変えて、それは自分の素敵なところなのだと気付くことができれば、もっともっと伸びていくことができると思います。

ほめて伸ばすとよく言いますが、「うちの子はほめるところがなくて・・・」といったようなお話もよく耳にします。気が弱くて自分の意見を言えなくてもじもじしている子どもさんに、「はっきりしなさい!!」。落ち着きがなくてバタバタ走り回っている子どもさんに「静かにしなさい!!」。ありがちなことなのですが頭ごなしになりがちなものですね。

もじもじしている子は我慢できる、人を大切にできる子なのです。それを素敵だと伝えてあげて、こうするともっと素敵になれるよって話せる大人になりたいですね。明るく元気で活発でとっても素敵だよ、あとこうしたらもっと素敵になれるよって話せる大人になりたいですね。ついがみがみ叱ってしまっていますが、それはこどもたちに良くなってほしいと願う気持ちを持った大人だからです。

【海外渡航時の安全確保について】

文部科学省初等中等教育局国際教育課から注意喚起の依頼がありました。昨今の国際情勢から、児童生徒等が海外渡航先でテロ事件や不測の事態に巻き込まれる等、危険が発生する可能性が高まっています。このような状況を踏まえ、児童生徒が海外に滞在又は新たに渡航する場合は、報道及び渡航先最寄りの日本国大使館等から最新の情報を入手したり、外務省のHPから最新情報を入手するなど、現地情報を確認し安全確保に努めてほしいとの依頼です。海外旅行などの際には確認をお願いします。

外務省海外安全HP <http://www.anzen.mofa.go.jp/index.html>

羽合小学校 寺谷英則